

■ 質問用紙

<調査票>

■水にかかわる生活意識調査 2026 年度版 調査票

【最初にあなた(回答者)ご自身について伺います】

F1. あなたの性別をお知らせください。(ひとつだけ)

1. 男性
2. 女性

F2. あなたの年齢をお知らせください。(ひとつだけ)

1. 20 代
2. 30 代
3. 40 代
4. 50 代
5. 60 代

F3. あなたは結婚していますか。(ひとつだけ)

1. 既婚
2. 未婚

F4. あなたがお住まいの都道府県をお知らせください。

() 都・府・県

F5. あなたの職業をお知らせください。(ひとつだけ)

1. 会社員・公務員(正社員・フルタイム勤務)
2. 自営業・自由業
3. パート・アルバイト
4. 学生
5. 主婦・主夫(専業)
6. 無職
7. その他 ()

F6. 同居の家族の人数(本人含む)をお知らせください。(ひとつだけ)

1. 1 人
2. 2 人

3. 3 人
4. 4 人
5. 5 人
6. 6 人
7. 7 人
8. 8 人
9. 9 人
10. 10 人以上

F7. あなたがお住まいの家は、以下のうちどれにあたりますか。(ひとつだけ)

1. 一戸建て
2. 集合住宅(マンション、アパート含む)
3. その他()

F8. あなたのご家庭のトイレは、水洗トイレですか。(ひとつだけ)

1. はい
2. いいえ

Q1. 以下の各項目について、関心があるものはどれですか。あてはまるものをお選びください。(いくつでも)

1. 節水や水の再利用
2. 上下水道のしくみ
3. 上下水道など水に関するインフラの老朽化
4. ダムや浄水場などの水道施設
5. 水道水の味
6. 水道料金
7. 水道水の成分や安全性
8. 自然の水(飲用の井戸水・湧き水・溪流の水)
9. 飲用水の銘柄・ブランド
10. 飲用水の値段
11. 水にまつわる日本の歴史や伝統文化
12. 水にまつわる日本の自然遺産や文化遺産
13. 伝統的な水の利用方法(灌漑・農業用水・雨水利用など)

14. 小舟や水上タクシーなどの舟運
15. 川岸や海岸などの水辺の景観
16. 水辺の遊び
17. 川や海の清掃活動
18. 川や海、池などの水質
19. 里川や身近な川
20. 水辺の生態系
21. 水に関する教育
22. 水による災害
23. 治水や水の管理
24. 世界の水問題
25. 少子・高齢化
26. 経済格差や教育格差
27. 地域創生
28. 情報セキュリティ(サイバー攻撃・個人情報の漏洩など)
29. 交通インフラの老朽化(道路・トンネルなど)
30. その他()
31. あてはまるものはない

Q2. あなたのご家庭で1日に使っている水の量はどれくらいだと思いますか。(ひとつだけ)

1. 10リットル以下
2. 11～20リットル
3. 21～50リットル
4. 51～100リットル
5. 101～150リットル
6. 151～200リットル
7. 201～250リットル
8. 251～300リットル
9. 301～400リットル
10. 401～500リットル

11. 501～600リットル
12. 601～700リットル
13. 701～900リットル
14. 901～1100リットル
15. 1101リットル以上

Q3. 現在の水道水を10点満点で評価すると、あなたのご家庭の水道水は何点位だと思いますか。0～10までの整数でお答えください。
()点

Q4. 現在の水道水について、不満を感じていることはありますか。(いくつでも)

1. おいしくない
2. 臭いがある
3. 色がある
4. 水源が汚染されているような気がする
5. 貯水槽や水道管が汚れているような気がする
6. 塩素など消毒剤は体に良くない
7. 水道料金が安い
8. 湧水などで給水制限されることがある
9. その他()
10. 特に不満はない

Q5. 水道水について、現在または将来に向けて不安に感じていることはありますか。(いくつでも)

1. 水源の汚染
2. 貯水槽や水道管の老朽化
3. 貯水槽や水道管の衛生状態
4. PFAS(ペーファス)など有害物質の混入
5. 塩素など消毒剤の健康への影響
6. 水道料金の値上げ
7. 水道インフラの維持管理
8. 水道技術の担い手の減少
9. 将来的な水不足・湧水
10. その他()

11. 特に不安はない

Q6. あなたにとって一番おいしいと思う水は何ですか。(ひとつだけ)

1. 水道水
2. 湯冷ましの水
3. 井戸の水
4. 湧き水
5. 溪流の水
6. 浄水器を通った水
7. 市販のペットボトル入りの水
8. ウォーターサーバーの水
9. スーパーにある持ち帰りの水
10. その他()

Q7. あなたは、日常生活において節水を意識していますか。(ひとつだけ)

1. 意識している
2. 意識していない

SQ7-1. あなたは、日常生活において節水を行っていますか。(ひとつだけ)

1. 行っている
2. 行っていない

Q8. あなたが日常生活で実践していることについて、あてはまるものをお選びください。
(いくつでも)

1. シャワーを浴びるときは、こまめに水を止めながら浴びている
2. 風呂の後のお湯を洗濯や掃除等に使い回している
3. 風呂の水は沸かしなおして2日以上使う
4. パスタオルは毎日洗わない
5. 歯磨き中に水を出しっぱなしにしない
6. 水洗トイレでは消音のための水を流さない
7. 水洗トイレを使うとき、大・小の水洗レバー・ボタンを使い分けている

8. 水洗トイレの水タンクに物(ペットボトル等)を入れて、1回あたりの水量を減らしている

9. 食器を洗う時は洗い桶に水をためて、水を流しっぱなしにしないようにしている

10. 野菜などをゆでたお湯を食器洗いやすすぎに回す

11. 雨水をためて使っている

12. 節水家電(洗濯機・食器洗い機等)を使っている

13. 節水タイプのシャワーヘッドを使っている

14. 井戸水を使っている

15. その他()

16. 実践していることはない(→Q9 へ)

SQ8-1. 選んだ事柄を実践する理由について、あてはまるものをお選びください。(いくつでも)

1. 社会的に「節水」を推進しているため
2. 節水は省エネにつながるため
3. 節水はCO2の削減につながるため
4. 地球環境を意識した生活をしているため
5. 水は貴重な資源だから
6. 世界には、水不足で安全な水を使用できない人がたくさんいるため
7. 自分が暮らす地域の渇水による水不足が心配なため
8. 給水制限を受けたことがあるから
9. 災害時は水が大切だと思うから
10. 水道料金節約のため
11. 水の無駄遣いをしないよう教育を受けてきたため
12. 習慣になっているため
13. 節水することに喜びを感じるため
14. その他()
15. 理由はない

Q9. 将来にわたって、きれいな水が飲めるようにするために必要なことは何だと思いますか。以下からお選びください。(3つまで)

1. 学校での自然・環境教育の充実
2. 家庭での自然・環境教育の充実
3. 自然をテーマにした公共施設の充実
4. 農業・漁業・園芸などの体験機会

5. 森林の保全
6. 家庭の節水及び汚水を排水しない努力
7. 企業の節水及び汚水を排水しない努力
8. 河川や海にゴミを捨てない意識の向上
9. 都市部における積極的な雨水利用
10. 都市部における積極的な水のリサイクル(中水活用等)
11. 河川や海の日常的な清掃
12. その他()

Q10. 以下の項目の中で、あなたが日頃不安や心配に感じていることは何ですか。あてはまるものをお選びください。(いくつでも)

1. 給水制限や断水
2. 飲料水や生活用水の悪化
3. 浸水被害
4. 水難被害
5. 酸性雨
6. 地下水の過剰利用による地盤沈下
7. 水質汚濁による生物の減少・死滅
8. 水質汚濁による景観の悪化・悪臭
9. ダムや堤防の建設による自然環境の破壊
10. 小河川のトンネル化(暗渠化)などによる水辺景観の減少
11. 環境ホルモンが生物に与える影響
12. 化学物質による水質汚染
13. マイクロプラスチックによる海洋汚染
14. 特に感じない

Q11. 現在あなたが、日々の生活の中で不安に感じている災害や問題は何か、以下からお答えください。(いくつでも)

1. 台風
2. ゲリラ豪雨
3. 線状降水帯
4. 雨による浸水
5. 崖崩れ・土砂崩れ・山崩れ
6. 雪崩
7. 豪雪
8. 河川の氾濫による浸水

9. 土石流・鉄砲水
10. 下水の氾濫
11. 高潮
12. 突風・竜巻などの風害
13. 地震
14. 津波
15. 火山の噴火
16. 家屋の倒壊
17. 交通途絶
18. 水道管の破裂
19. 下水道管の破損
20. 断水
21. 水不足(渴水)
22. 酸性雨による被害
23. 地下水汚染の被害
24. 火災
25. その他()
26. 特に不安を感じたことはない

Q12. 地震などの災害時に対し、普段どのような水の備えをしていますか。(いくつでも)

1. 風呂の水をいつも溜めておく
2. 市販のペットボトル入りの水を買置きしておく
3. 近所の井戸のありかを知っておく
4. 雨水を溜めておく
5. 消火栓、防火水槽の場所を知っておく
6. 川や海の水の利用を考えておく
7. 水を使わなくて済むような対策グッズを準備する(簡易トイレ、歯磨きシート、ドライシャンプー、ラップフィルム等)
8. その他()
9. 何もしていない

Q13. あなたは地球温暖化に伴う気候変動についてどの程度危機意識をお持ちですか。(ひとつだけ)

1. 非常に意識している
2. 少し意識している
3. どちらともいえない

4. あまり意識していない
5. まったく意識していない(→Q15 へ)
6. 知らないのではわからない(→Q15 へ)

Q14. 地球温暖化に伴う気候変動によってもたらされる危機のうち、あなたが日頃意識している危機をお答えください。(いくつでも)

1. 平均気温が上がる
2. 生活用水の不足
3. 農業・工業用水の不足
4. 台風や豪雨による洪水の増加
5. 熱波、干ばつの増加
6. 森林火災の増加
7. 農作物の不作
8. 猛暑・暖冬傾向の激化
9. 海水面の上昇(海岸浸食)
10. 自然界の生態系の悪影響
11. 熱中症などの健康被害
12. 衛生状態の悪化
13. 漠然とした危機意識はあるが、具体的に意識しているものは無い
14. あてはまるものはない

Q15. 昨今、さまざまなものの値上げが相次ぐ中で、あなたは以下の項目の料金について、現在どのように感じていますか。あてはまるものをそれぞれお選びください。(ひとつだけ)

1. 水道料金[安いと感じている / やや安いと感じている / 妥当だと感じている / やや高いと感じている / 高いと感じている]
2. 電気料金[安いと感じている / やや安いと感じている / 妥当だと感じている / やや高いと感じている / 高いと感じている]
3. ガス料金[安いと感じている / やや安いと感じている / 妥当だと感じている / やや高いと感じている / 高いと感じている]
4. 通信料金[安いと感じている / やや安いと感じている / 妥当だと感じている / やや高いと感じている / 高いと感じている]

Q16. 以下の項目の中で、あなたが今後も安定的なサービスによる快適な暮らしを手に入れるために、値上げを受け入れやすいのはどれですか。ご自身の支出が増える

ことを想定して、各項目に受け入れられる順位を付けてください。(ひとつだけ)

1. 水道
2. 電力
3. ガス
4. 通信・インターネット
5. 食料供給
6. 医療
7. 交通
8. 物流
9. 防災
10. エネルギー資源
11. データセンター・デジタル基盤
12. あてはまるものはない

Q18. 今後の水道インフラや水環境を考えた時、以下の項目について、あなたは今後どうなと思いますか。それぞれお選びください。(それぞれひとつだけ)

1. 安定的な水の供給の維持(良くなる／変わらない／悪くなる／わからない)
2. 水道管をはじめとした施設の老朽化対策(良くなる／変わらない／悪くなる／わからない)
3. 水道水の安全性と質の確保(良くなる／変わらない／悪くなる／わからない)
4. 水道料金の負担感(良くなる／変わらない／悪くなる／わからない)
5. サービスの地域格差(良くなる／変わらない／悪くなる／わからない)
6. 災害時の対応(良くなる／変わらない／悪くなる／わからない)

Q19. 以下にあげる世界の水問題で、あなたが知っている事柄をお選びください。(いくつでも)

1. 世界で水道水をそのまま飲める国は、ごくわずかだと言われている
2. 世界では、安全な飲料水を手にすることができない人が約21億人もいる
3. 世界では、不衛生な水や衛生設備の不備などが原因で、毎年約30万人の5歳以下の子供が命を落としている
4. 安全な水の確保が困難な地域では、子どもの就学や女性の社会進出の機会が奪われている
5. 水道インフラが整備されていない発展途上国ほど、飲料水を安価に手にすることができない
6. 灌漑(かんがい)などの設備が整っていない発展途上国では、干ばつ等の影響を直に受けやすく、食糧生産が脅かされている
7. 世界の約4人に1人が、トイレのない生活を送っている

8. 地球温暖化などによる気候変動により、水に関する災害発生リスクが増大している
9. 複数の国をまたぐ河川の流域では、その管理や利用権をめぐる問題を抱えていることが多い
10. 2050年には世界の約50%の人が、水不足など水ストレスを抱える懸念がある
11. 知っていることはない

Q20. 以下の記述で、日本においてあなたが深刻な問題だと認識している事柄をお選びください。(いくつでも)

1. 水道料金は人口密集地域ほど安く、エリアによって料金に差がある
2. 40年を過ぎ老朽化した水道管が、全体の約25%に達している
3. 水源である淡水湖で水の循環が滞り、水質が悪化している
4. 温暖化の影響による安定しない降雨により、渇水の高まっている
5. 日本の下水道普及率は81.8%と整備が遅れ、地域格差がある
6. 水道配管工事を含む建設技能者の約4分の1を60歳以上の従事者が占めており、10年後にはその大半が引退する
7. 外国資本による、日本国内の森林や水源地の買収面積が増大している
8. 大量の食材を輸入に頼っている日本は、輸入食材を生産するまでに必要な大量の水をも、間接的に輸入していると考えられる
9. 知っていることはない

Q21. 以下の祝日・記念日の中で、あなたが知っている祝日・記念日をお選び下さい。(いくつでも)

1. 世界水の日(3月22日)
2. みどりの日(5月4日)
3. 川の日(7月7日)
4. 海の日(7月の第3月曜日)
5. 水の日(8月1日)
6. 山の日(8月11日)
7. 防災の日(9月1日)
8. 下水道の日(9月10日)
9. 津波防災の日(11月5日)
10. 知っているものはない